

# 広報 すぎなみ

# Suginami



支えあい共につくる  
安全で活力あるみどりの住宅都市 杉並

5/1  
令和2年(2020年)  
No.2277

新型コロナウイルスに関する  
最新情報はこちらで  
ご確認ください

区では、区ホームページやツイッター  
で、随時情報をお伝えしています。



新型コロナウイルス  
感染症情報  
(区ホームページ)



杉並区公式ツイッター  
(地震・水防情報等)  
@suginami\_tokyo

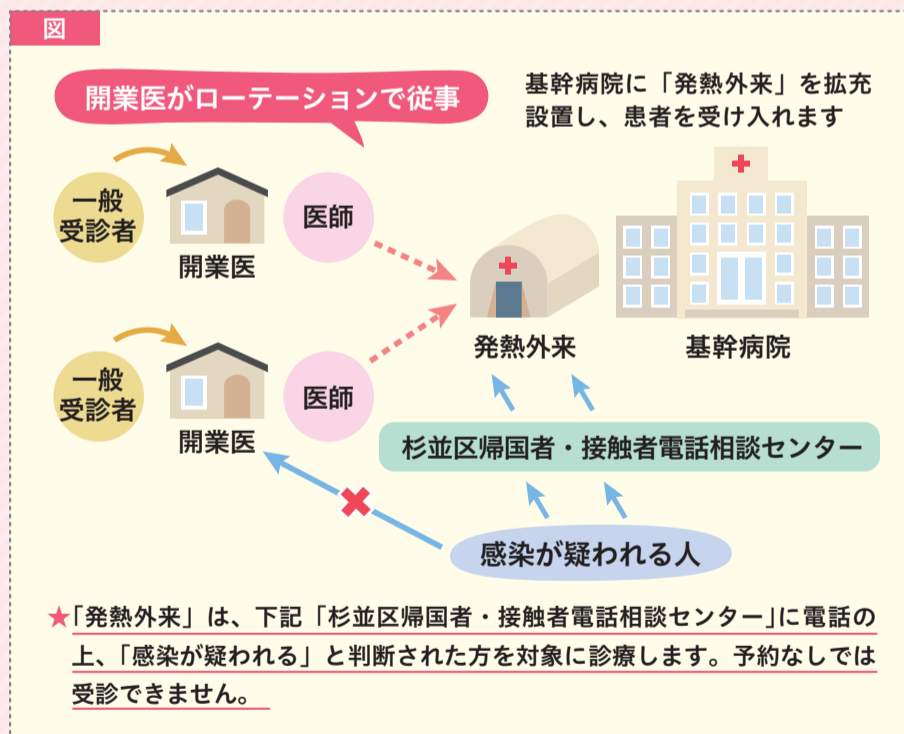
## 新型コロナウイルス感染症への緊急対策として 補正予算を編成しました

区内でも新型コロナウイルスの感染者が急速に増加しています。感染拡大のスピードに迅速に対応するため、補正予算を編成しました。2面に続く

図 予算編成の内容については、財政課

### 新型コロナウイルスに立ち向かう 病院を支援します

区内基幹病院が新型コロナウイルス感染症の患者を受け入れるための病床増設や、「発熱外来」の拡充設置などを行うための経費を、病院経営への影響を踏まえて包括的に補助します。



### ①入院・外来体制強化補助事業

22億2900万円

区内にある4つの基幹病院は、新型コロナウイルス感染症患者の受け入れによって他の診療・入院の受け入れ縮小を余儀なくされることなどによる収入の大幅な減少に加え、病床増設や「発熱外来」の拡充設置などによる支出の増加の影響により減収が見込まれます。「コロナに立ち向かえば立ち向かうほど経営難になる」という状況を解消するため、減収となる収入額と、過去3年の平時における収入の平均額との差額相当分(4~6月)を助成します。

### ②医師確保支援事業 5060万2000円

「発熱外来」の医師を確保するため、「発熱外来」で従事する医師が勤務する診療所1所に対し、年末年始の休日夜間診療と同額となる1日当たり16万130円(4~6月)を支払います。

※「発熱外来」

区内基幹病院に新たに拡充設置する、新型コロナウイルスの感染が疑われる患者専用の外来診療スペースです。基幹病院がこれまでの診療で蓄積してきたノウハウを生かしながら、医師会の開業医がローテーションで診療を行います。

新型コロナウイルスの感染が疑われる患者を診療するためには、他の患者との動線・空間の分離や患者ごとの防護服の着脱が必要となり、小規模・少人数で運営している多くの開業医において、現状ではそうした対応を取ることが困難です。診療する機能を「発熱外来」に「集約」することで、基幹病院の診療体制を強化できることに加え、開業医が院内感染のリスクを低減しながら一般の診療に専念する環境を整備することができます。

図 杉並保健所健康推進課 ☎3391-1355

### 症状のある方はご相談ください

次の症状がある方は、右記の窓口にご相談ください。

●風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている

※解熱剤を飲み続けなければならないときを含む。

●強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある

※高齢者や基礎疾患等のある方は、上の状態が2日程度続く場合。

杉並区帰国者・接触者電話相談センター

☎3391-1299 (平日午前9時~午後5時)

新型コロナ受診相談窓口(帰国者・接触者電話相談センター)

☎5320-4592 (平日午後5時~翌日午前9時。土・日曜日、祝日は終日)

特別定額給付金については、8面をご覧ください。



# 「人との接触8割削減」をお願いします。

事態の早期収束のためには、不要不急の外出、夜間の外出、歓楽街への外出などを控え、「人との接触を8割削減」していくことが必要であると言われています。

感染症の拡大防止に向けて、外出する際にもソーシャルディスタンス（人との距離）を取ることが大切になってきます。

## ●ソーシャルディスタンスとは

飛沫（くしゃみ、せき、唾など）による感染を防ぐために、外出する際などに人との距離をとることで、飛沫が確実に相手に届かない距離として、2mの距離が必要であるとの専門家の見解が示されています。



## ●ソーシャルディスタンス（人との距離）を取って行動していますか？

- ✕** 屋外だからといって、至近距離で会話、運動をいませんか？
- ✕** スーパー等に大人数で行ったり、会計時に至近距離で並んでいませんか？
- ✕** 友人・同僚と対面で食事をしたり、気軽に握手などをしていませんか？



ステイホーム STAY HOME

大型連休のさなかですが、遠方への移動、外出は控えましょう。

1面から続く

## その他の補正予算の策定内容

### ■マスク等の購入.....1億5678万5000円

今後の感染症の拡大および長期化も想定し、合計300万枚のマスクおよび手指消毒剤等を新たに備蓄します。

区職員・区立施設等用=危機管理対策課  
区内医療機関・福祉施設用=保健福祉部管理課

### ■帰国者・接触者電話相談センターの拡充および自宅待機者への支援.....2842万6000円

#### ●帰国者・接触者電話相談センター拡充.....2738万7000円

感染症の拡大に伴い、相談件数が増加している状況に対応するため、電話回線を3回線から10回線に拡大し、人員も現在の3名から16名に増員します。

#### ●自宅待機者の健康観察用バイタルナビ購入に係る経費.....103万9000円

軽症で自宅待機している区民の方に貸し出すことを目的に、血中の酸素濃度を測定する医療機器「バイタルナビ パルスオキシメーター」100個を購入します。

区 杉並保健所健康推進課 ☎3391-1355

### ■商工相談体制の拡充.....664万3000円

#### ●中小企業診断士の増員.....588万2000円

融資相談に対応する中小企業診断士について、現在の6名から9名に増員し、1日当たり約90件の相談に対応できる体制を整備します。

#### ●職員の増員等.....76万1000円

特別融資に係る電話対応や提出書類の確認等を行う職員を5名程度増員するとともに、電話機の増設等を行います。

区 産業振興センター-就労・経営支援係

### ■発注済み給食食材費の補てん.....358万8000円

区立学校の臨時休業に伴う給食休止により、給食食材納入事業者に対して、発注済み食材に係る費用の補てん経費を計上します。

区 学務課保健給食係

### ■区職員への特殊勤務手当の支給.....360万円

感染者の受け入れ先等において、区民等の生命および健康を保護するために緊急に行われた措置に係る一定の業務に従事したときに、特別の防疫等業務手当（日額4000円以下）を支給します。

区 人事課給与福利係

## 2年度 区民健康診査・がん検診等の延期について

—問い合わせは、杉並保健所健康推進課 ☎3391-1015へ。

2年度区民健康診査・がん検診などを6月1日から実施予定としていましたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い延期することとしました。

実施時期については、新型コロナウイルスの感染状況により判断し、詳細が決まり次第、「広報すぎなみ」などで改めてお知らせします。

(対象健(検)診)

区民健康診査	がん検診	歯科健診
・成人等健診 ・国保特定健診 ・後期高齢者健診	・胃がん（胃内視鏡検査、胃部エックス線検査） ・肺がん ・子宮頸がん ・乳がん ・大腸がん ・前立腺がん	・成人歯科健診 ・後期高齢者歯科健診

※眼科検診は受診開始日が10月1日のため、現時点では実施する予定です。

## STAY HOME おうち時間 親子で楽しめる遊びの紹介

親子で過ごす時間が増える中、お子さんの成長を発見してみませんか。おうちで楽しめる遊びを紹介します。大人も意外とはまりますよ！

—問い合わせは、児童青少年課児童館運営係 ☎3393-4760へ。

### ボードゲーム

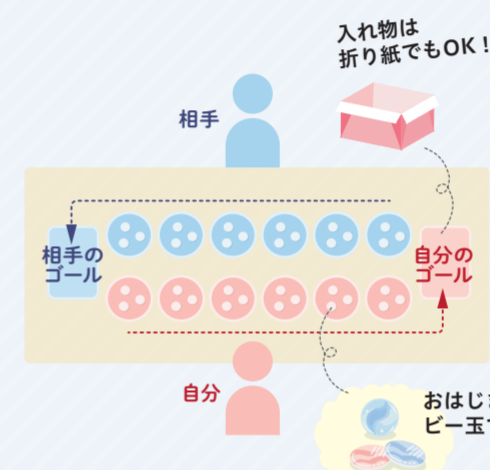
## 「マンカラ」

廃材を使ってマンカラを作り、親子で対戦しよう！

プリンやヨーグルトなどのおやつ空き容器や、折り紙で作った箱などを全部で14個、おはじき、ビー玉、石などが36個あれば簡単に遊べます。小学校低学年から高学年のお子さんまで楽しめる、児童館でも大人気のゲームです。戦略を知っている子は大人よりも強いかも！

手順 (遊び方の一例です)

- ①お互いの陣地にある6つの入れ物に、石（おはじきやビー玉など）を3個ずつ入れる。
- ②先攻後攻を決める。
- ③先攻から、自分の陣地の6つの入れ物のうち、どれかひとつの入れ物から石をすべて取り出す。
- ④空になった入れ物から反時計回りに、他の入れ物の中へ石を1つつ入れていく。
- ⑤最後の石が自分のゴールに入った場合は、③④をもう一度行うことができます。最後の石が自分のゴール以外の場所に入った場合は相手の番になります。
- ⑥先に自分の陣地の石が全部なくなった方が勝ちです。



### 応用編しりとり

●限定しりとり  
食べ物、有名人の名前、キャラクターの名前など、テーマを絞ってしりとり。

●絵しりとり  
言葉は使わずに、お絵描きでしりとり。「子どもがこんな物を知っていたんだ！」という気付き、「絵が上手になった」「大人の方が絵心がなかったなあ」など、いろいろな発見があると思います。



●片足立ち選手権  
片足でバランスを取って、どのくらい立っていられるかな？ 子どもの方が、案外バランス感覚があるかもしれません。

●シャカシャカ競争  
水を入れたペットボトルに万歩計を付けて、全力で上下に振ります。1分間で何回シャカシャカできるか競争！ 水の量やペットボトルの大きさを変えても面白いです。

## 子育ての不安や悩み、気軽に相談してください

### 子どもと家庭に関する区の窓口

18歳までのお子さんの子育てに関する相談をお受けします。お子さんのこと、家族のことなどお気軽にご相談ください。また、児童虐待に関する相談もお受けします。



#### 子育て全般に関する窓口

●ゆうライン（専用相談窓口）☎5929-1901（月～土曜日午前9時～午後7時（祝日を除く））

#### 児童虐待に関する窓口

- 杉並子ども家庭支援センター ☎5929-1902（月～土曜日午前8時30分～午後7時（祝日を除く））
- 高円寺子ども家庭支援センター ☎3315-2800（月～土曜日午前8時30分～午後5時（祝日を除く））

区 子ども家庭部管理課事業係 ☎5929-1902

## 東京都の児童虐待を防止するためのLINE相談

### 「子ゴコロ・親ゴコロ相談@東京」

一人で抱え込まず、気軽にご相談ください

をご利用ください

東京都では、児童相談体制強化に向けた取り組みの一つとして、児童虐待を防止するためのLINEを活用した子どもや保護者からの相談窓口を設置しています。

4月からは、平日の相談対応時間が午後11時まで延長され、より利用しやすくなりました。親子の関わりで困っていることや子育ての悩みも、LINEでなら話せるかもしれません。

対象者 都内在住の児童（18歳未満）とその保護者

#### 相談対応時間

平日=午前9時～午後11時（受け付けは午後10時30分まで）  
土・日曜日、祝日=午前9時～午後5時

電話で相談したいときは

- 保護者の方=4152（よいこに）電話相談室 ☎3366-4152
  - 児童の方=話してみなよ 東京子供ネット ☎0120-874-374
- ※実施時間はLINE相談と同じ。

児童虐待を防止するためのLINE相談についての問い合わせ  
東京都福祉保健局少子社会対策部計画課 ☎5320-4137

#### LINE相談の詳細について

東京都福祉保健局ホームページ（右2次元コードからアクセス可）

#### LINE公式アカウント名

子ゴコロ・親ゴコロ相談@東京

#### ●利用方法

右2次元コードを読み取り、友だち登録をして利用

